



ビザ免除プログラム渡航者 電子渡航認証システム (ESTA)

ビザ免除プログラム(VWP)の全ての渡航者は、現在、VWPを利用して米国に渡航する前に、電子渡航認証システム(ESTA)による電子渡航認証の取得が義務付けられています。VWP参加国の資格のある国民は、<https://esta.cbp.dhs.gov>からオンラインでESTAにアクセスできます。

電子渡航認証システムの仕組み

<https://esta.cbp.dhs.gov> のESTAウェブサイトログインし、オンライン申請書に英語で入力します。渡航者は渡航が計画され次第直ちに申請するようお勧めします。ウェブベースのシステムでは、I-94Wフォーム(書面)で通常要求される基本的な略歴および資格に関する質問に回答するよう指示がでます。ウェブサイトは、日本語を含む複数の言語に翻訳されています。ただし、回答はすべて英語で提出する必要があります。

申請は、渡航前であればいつでも提出できます。友人、親戚、旅行業界関係者などの第三者があなたの代わりに申請書を提出できます。ただし、渡航者は、本人に代わり提出されたすべての記載内容が真実であること、また正確であることに対して責任を負います。

ほとんどの場合に数秒以内に次の回答の1つを受け取ることができます。

- 1. 渡航認証承認:** 渡航が認証されました。
- 2. 渡航認証拒否:** 渡航者は、渡米前に米国大使館または領事館で非移民ビザを取得する必要があります。
- 3. 渡航認証保留:** 最終回答が72時間以内に出ますので、渡航者はその回答を受け取るために、ESTAウェブサイトですべての最新情報を確認する必要があります。

ESTAによる承認された渡航認証は:

- ビザ免除プログラムを利用して米国に渡航する全ての渡航者に対して、米国への渡航の前に取得することが義務付けられています。
- 取り消されない限り、通常、承認された日から2年間、または渡航者のパスポートの有効期限が切れるまでのいずれか早い方の日まで有効です。
- 米国への複数回の入国に対し有効です。
- 入国地での米国への入国を保証するものではありません。ESTA承認は、ビザ免除プログラムを利用して渡米するため、渡航者が搭乗または乗船することのみを認可します。

米国政府は、ESTAウェブサイトを通じた渡航認証に関する情報の入手、渡航認証の申請または取得に対し料金を徴収していません。VWPの渡航者は、公認されていない第三者が、ESTAに関する情報の提供およびVWPの渡航者に代わってESTAでの申請書の提出に対し料金を取るウェブサイトを設置しているので注意してください。これらのビジネスとウェブサイトは、国土安全保障省(DHS)または米国政府に公認されていなく、DHSまたは米国政府と関係がなく、あるいはいかなる形でも提携関係はありません。ESTAで渡航認証の申請に民間サービスを利用しても承認が早く与えられることはありません。

ESTAは、VWPの安全を強化するものであり、ESTAにより、米国政府はVWPの加盟を拡大できました。それにより、VWP参加国からの渡航者がビザを取得することなく、90日以下の商用または観光目的で米国に渡航することができます。

対象国:

現在ビザ免除プログラムに参加している国は次のとおりです。

アイスランド	ニュージーランド
アイルランド	ノルウェー
アンドラ	ハンガリー
イタリア	フィンランド
エストニア	フランス
オーストラリア	ブルネイ
オーストリア	ベルギー
オランダ	ポルトガル
サンマリノ	マルタ
シンガポール	モナコ
スイス	ラトビア
スウェーデン	リトアニア
スペイン	リヒテンシュタイン
スロバキア	ルクセンブルク
スロベニア	英国
チェコ共和国	韓国
デンマーク	日本
ドイツ	

権利放棄:

ビザ免除プログラムに基づく米国への入国の条件として、米国に到着時の審査中、生体認証識別(指紋や写真など)を提出することにより、米国税関・国境取締局審査官の入国に関する決定について審査または不服申立てを行う、あるいは亡命の申請事由を除き、ビザ免除プログラムによる入国申請から生じる除外措置について異議を申立てる権利を放棄することを再度表明するものとします。



U.S. Customs and
Border Protection

